

### 「子育て応援・男女いきいき宣言」登録企業を募集しています!

現在登録企業は204社です

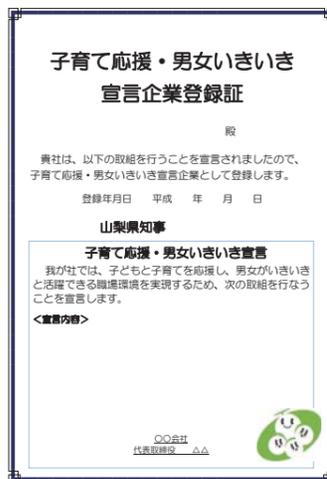
<対象> 山梨県内に事業所がある企業・団体等

<登録要件> 次の4つの要件のうちいずれかに取り組んでいる又は取り組む計画がある。

1. 仕事と家庭が両立できる職場環境をつくるための取組
2. 社会全体で子どもや子育てを支えるための取組
3. 男女がともにいきいきと活躍するための取組
4. その他の取組

<登録方法> 応募用紙に必要事項を記入して、山梨県県民生活・男女参画課まで郵送又はメールでお送りください。審査後、結果通知をお送りします。登録決定の場合は登録証も発行いたします。

<メリット> 知事表彰対象、県HPや広報誌等によるPR、イベント等の情報提供、専門家による支援等



詳しくは <http://www.pref.yamanashi.jp/kenmin-skt/30054557987.html>



### 「やまなし女性の応援サイト」を御活用ください!

「やまなし女性の応援サイト」では、チャレンジする女性に役立つ講座やイベントの情報、支援機関の紹介、現在活躍している方のインタビュー記事等を掲載しています。



詳しくは  
<http://www.pref.yamanashi.jp/challenge/index.php>



### 「やまなし女性の人材バンク」を御活用ください!

現在登録者は89名です



「やまなし女性の人材バンク」では、法律・医療・環境・教育・芸術等様々な分野で活躍する女性が登録されており、研修会・講演会・学習会等の講師、企業や地域等のアドバイザー、県・市町村の審議会等委員としての活動をしています。講師派遣等を希望する方は是非バンクを御活用ください。

詳しくは  
<http://www.pref.yamanashi.jp/challenge/enterbank.php>



## 輝く女性応援会議 in 山梨



10月29日、内閣府、県、山梨日日新聞社の共催で「輝く女性応援会議in山梨」が開催されました。内閣府男女共同参画局 武川恵子局長から「すべての女性が輝く社会を目指して」をテーマに基調講演をいただき、次に、東京未来大学 石阪督規教授をコーディネーターに、新井ゆたか副知事、輝く女性及び各界のリーダーの計8名によるパネルディスカッションが行われました。

また、会場内に、パネリストの方々の活動内容や、男女共同参画等に関する資料の展示コーナーを設け、参加者の皆さま同士の交流や情報収集等に利用していただきました。

編集・発行 山梨県県民生活・男女参画課  
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 TEL:055-223-1358 FAX:055-223-1354  
E-mail:kenmin-skt@pref.yamanashi.lg.jp

○山梨県立男女共同参画推進センター

- ・ぴゅあ総合 〒400-0862 甲府市朝気1-2-2 TEL:055-235-4171
- ・ぴゅあ峡南 〒409-2305 南巨摩郡南部町内船9353-2 TEL:0556-64-4777
- ・ぴゅあ富士 〒402-0052 都留市中央3-9-3 TEL:0554-45-1666

### VOL.8 東京海上日動火災保険株式会社 山梨支店



所在地：甲府市中央1-12-28（本店：東京都千代田区）  
TEL：055-237-7680  
社員数：109人（男性51人・女性58人）  
事業内容：損害保険業  
山梨支店：山梨県「子育て応援・男女いきいき宣言企業」認定  
会社：「平成26年度 均等・両立推進企業表彰」ファミリーフレンドリー部門・厚生労働大臣優良賞受賞、「ダイバーシティ経営企業100選」受賞、「2013年度なでしこ銘柄」選定、次世代育成支援対策推進法に基づく認定

#### ワークライフバランスの取組内容

会社全体で以下の取組を実施しています。

##### ①Go Go challenge Day

社員全員が「限られた時間を自分でコントロールする習慣」を身につけるため、毎週水曜日は、早帰りを行う。その後の時間は自分のスキルアップ、コミュニケーション向上等有効に活用する。

##### ②残業削減

毎月上司との間で、自身の業務に応じた「残業時間の目標設定・振り返り」を行う。

#### 取り組んだ成果・今後の抱負

取組の結果、早く帰る日も増え、習い事の継続や社員間でのコミュニケーションの向上にも役立っています。今後も継続することによって、仕事とプライベート両方の充実を図ることを目指します。



### VOL.9 北口事務サポートセンター



所在地：甲府市北口3-1-4  
TEL：055-251-4424  
社員数：9人（男性1人・女性8人）  
事業内容：行政書士事務所  
その他：山梨県「子育て応援・男女いきいき宣言企業」認定

#### ワークライフバランスの取組内容

- ①短時間勤務制度導入による家庭と仕事との両立
- ②作業工程の見直しや休んでいる社員をお互いにフォローできる体制づくり
- ③半日単位の有給休暇実施
- ④育児休暇を取りやすい環境づくり

#### 取り組んだ成果・今後の抱負

計画的に半日休暇などを利用して、家庭と仕事を両立することができています。また、休業者をフォローしてお客様の対応をサポートしています。今後も社員全員が協力し、安心して働ける職場環境をつくっていきます。



### 伝えたい～山梨のために何かできること～

株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ事業部

## 井尻 真理子 さん



#### ヴァンフォーレ甲府との出会い

2001年、ヴァンフォーレ甲府が存続の危機に直面していた当時、3週間のアルバイトとしてお手伝いを始めました。なんとかチームを存続させようと一生懸命なサポーターやスタッフの姿を見ているうちに、自分もヴァンフォーレ甲府のために頑張りたい！と思うようになり、それが私の生き甲斐になりました。

いじり まりこ  
井尻 真理子さんのこれまで

- 大学在学中、スポーツ新聞部に所属。スポーツの楽しさを知る。
- 出版社、編集プロダクション等を経て、山日YBSグループに入社。
- ヴァンフォーレ甲府で勤務。
- 現在、ヴァンフォーレ甲府でグッズ、応援バス、マスコット等を担当している。仕事のかたわら「総合旅行業務取扱管理者」の資格を取得。



### 100%ヴァンフォーレ甲府のために、そして山梨のために。

グッズの企画や販売の他、今頑張っているのはスタジアムでマスコットキャラクターのヴァンくん＆フォーレちゃんを行うマスコットショーです。毎試合、約10分間の開催ですが、毎回違うネタ（衣装、音楽、ダンス、劇など）を作るのはとても大変です。でも、そのパフォーマンスを楽しみに来てくださるお客さまも増え、アンケートでは選手サイン会、入場者プレゼントに続く大人気のイベントになりました。努力をわかってくれる人がいることが本当に嬉しかったです。

私も入社当初は観客動員数を増やしたい、グッズの売り上げを伸ばしたいとヴァンフォーレ甲府のことだけを考えていました。しかし、活動しているうちに（山梨のために何かできることをしたい、それをみんなに伝えたい。）と思うようになってきました。今、私はヴァンくんと一緒に幼稚園などを巡回し、子どもたちの体の発育や発達を促す『ヴァンくん体操』を広めています。紙芝居では「しっかり朝ご飯を食べようね！」と食育の話もしています。また、高校を訪問し職業講話をしたり、生徒と共同でグッズ開発もしています。高校生には『目標をもって努力することの大切さ』を話しています。「今は分からないかもしれないけれど勉強していることにはすべて意味があって、無駄なことなんて一つもないんだよ」と伝えています。ヴァンフォーレ甲府をきっかけに、山梨の子どもたちが心も体も健康に育って、将来山梨で活躍してくれるといいですよ。



#### これからのチャレンジ ～いつだって挑戦中！～

私自身、常に目標を決めて勉強を続けたいと思っています。応援バスツアーを企画することも多いので、総合旅行業務取扱管理者の資格を取りました。今は、保育士試験に挑戦中です。幼稚園などを巡回しているので、保育原理や児童心理、小児保健、栄養学などたくさん学んで、子どもたちに伝えていきたいと思っています。

#### これからチャレンジする 女性へのメッセージ

目標を決めて一歩一歩努力を続けていけば、それはいつか必ず実を結びます。

また、一人ではできないことも周囲の助けや励ましがあれば2倍、3倍の力ができます。助けてもらうことを当たり前と思わず、周りの人たちに常に感謝の気持ちを持つこと、『努力と感謝』その二つが大切だと思います。